

2007年6月8日

各位

田辺製薬株式会社

糖尿病治療薬の開発状況についてのお知らせ

2007年6月7日(現地時間)、米国ニュージャージー州、ニューブルンスウィックにて、ジョンソン・エンド・ジョンソン(J&J)による投資家向けのファーマシューティカル&コンシューマー アナリストデーが開催され、J&J が田辺製薬株式会社(社長:葉山 夏樹)と共同開発中の糖尿病/肥満治療薬、SGLT-2 阻害剤の開発状況が公表されました。

同剤は田辺製薬が創製した SGLT-2 に対する選択的阻害剤で、腎臓尿細管での糖の再吸収を抑制し、糖を尿中に排出させることで血糖値を下げる新しいメカニズムの糖尿病治療薬です。同剤は、すぐれた血糖降下作用とともに、他のメカニズムの糖尿病薬と比較して、低血糖および体重増加をひきおこしにくい特長を持ちます。

現在、同剤は、海外において J&J がフェーズ I 臨床試験を実施中であり、POC(Proof of Concept、ヒトでの SGLT-2 作用メカニズム確認)を確立しています。また、同剤は、肥満治療薬としての可能性も期待されます。さらに、他のメカニズムの糖尿病治療薬と組み合わせて使用しやすく、糖尿病の治療薬としての可能性は、幅広く考えられます。

田辺製薬は、当社が創製した SGLT 阻害剤群について 2000 年 7 月に J&J とライセンス契約を締結し、共同研究を進めていました。今後、田辺製薬は、本剤の日本における開発を加速していきます。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)

田辺製薬株式会社 広報部

TEL:06-6205 5211 FAX:06-6205-5105